



特色ある学校づくりに係る資料（令和3年度）

学番	中等3	学校名	県立燕中等教育学校	校長氏名	萱森 茂樹
----	-----	-----	-----------	------	-------

I 校長として目指している学校像

地域に立脚しつつ地球的視野で活躍できる高い志を持った人を育てる学校

- 1 確かな学力を育成し、目標を高く掲げて自ら意志決定できる自主・自律の精神を涵養する。
- 2 豊かな人間性と健やかな身体を育成し、規範意識を養うとともに、社会に貢献しようという意識を高める。
- 3 保護者・地域から信頼される学校づくりを進め、保護者・地域と連携し協働して生徒の自己実現を支援する。

生徒や保護者、地域からも選ばれる魅力ある学校づくりを推進する

II 学校の目標を実現するために必要な教師像

生徒一人一人の進路実現に向けて取り組み、自分自身も成長し続ける教師

- 1 自己を高め、積極的に新しいことに取り組み、進取の精神を持ち続ける。
- 2 生徒一人一人への思いやりをもち、寄り添うことができる。
- 3 地域からの支援や協力に感謝し、地域とともに自校の発展に貢献できる。

III オンリーワンスクールの取り組み

ユネスコスクールとしてのグローバル人材育成を目指した教育活動の実施

- 1 長善館学習、鋳起銅器の体験学習など地域に学ぶ体験活動をとおして、地域の魅力を感じ、郷土愛を育む。
- 2 留学生との交流、海外研修旅行、各種講演会の実施などをとおして、地球的視野で考え、行動できる態度を育む。
- 3 環境問題をテーマとした学習や環境保護のための諸活動をとおして、環境教育を推進する。

IV 生徒一人一人の自己実現に向けて

地球をキャンパスに未来の自分を描くための6年間の一貫教育

- 1 前期課程1・2年生年間1050時間、3年生1085時間、後期課程35単位確保
- 2 小テストや課題による定着度の確認と家庭学習習慣の確立
- 3 3年生で英語検定準2級を目指すなど各種検定を利用した目標の設定
- 4 つくば科学の旅、種子島修学旅行など先端科学技術体験学習の実施
- 5 全校ウォーク、体育祭など学校行事や生徒会活動における異学年交流